

# 10 初任者層の人材育成②

**内容** 授業内、授業外、UD の3観点についての初任者の不安をどう解消していくか



## 1 目的（取組の意義）について

### (1) 授業の不安の解消

- ・自分の授業でのスキルや指導計画の作り方について学び、よりよい授業を目指す。

### (2) 授業外の不安の解消

- ・学級経営や生徒指導、子供たちとの関係についてよりよいものを目指す。

### (3) UD についての不安の解消

- ・支援学級でも通常学級でも UD 的な視点からの配慮を効果的に取り入れ、子供たちがより集中できる環境やわかりやすい指導を目指す。

## 2 内容について

### (1) 授業の不安の解消

- ・1単元の指導案作成。  
他の人の指導案と比べることができ、改善をすることができる。
  - ・専門教諭による指導。  
図工や理科などの教科や特別支援などの専門的な指導を学ぶ。
  - ・初任者段階同士による意見や情報の交換。
- ⇒授業精度を高め、自信を持って授業をすることができる。

### (2) 授業外の不安の解消

- ・シャドーイング研修。  
先輩教員の立ち振る舞いや指導方法を観察し、指導の意図を指導教諭から学ぶ研修。  
授業以外での活動を実際に見て学ぶことができる。
- ⇒具体策やポイントを知り、スキルの向上を図る。

### (3) UD についての不安の解消

- ・専門教諭による指導。
  - ・初任者段階同士による意見や情報の交換。
  - ・ベテラン教諭の教材を見せてもらう。
  - ・特別支援のクラスで使ったものを通常級でも共有。
- ⇒教室環境のUDや授業内でのUDを学ぶことができる。

## 3 成果・課題・今後の方向性等

### 成果

- ・七小スタイルを実践することができた。
  - ・指導案作成や授業実践に自信をもって取り組むことができた。
  - ・多くの情報を共有し、活用することができた。
  - ・学級経営や子供たちのかかわり方を学び、活用することができた。
- ⇒学級経営、授業含め、学校生活を自信をもって取り組むことができるようになった。

### 課題

- ・知識は多く増えたがうまく活用できていない場面もある。
- ⇒繰り返し実践や改善を行うことにより、さらなる活用へ。

### 今後の方向性

- ・studio.N でこれからも学び続け、七重小学校をでたあとでも活躍していく。